



本番間近! 大学入試改革
の教育セミナー

8月20日(火) 広島

13:00 ~ 17:30 (交歓会 ~ 18:30)

講演者 (敬称略) ※8/1 現在

基調講演

大学入試改革



義本 博司

独立行政法人
大学入試センター 理事

1961年生。84年京都大学法学部卒業。文部科学省に入省後、91年福岡県教育委員会義務教育課長、2013年大臣官房審議官(初等教育局担当)等を経て、17年高等教育局長。18年1月より現職。



文部科学省

特別講演①

大学のアドミッション・ポリシー



広島大学 宮谷 真人

理事・副学長

- H10.1 博士(心理学)(広島大学)
- H15.4 広島大学大学院教育学研究科教授
- H25.4 広島大学大学院教育学研究科長・教育学部長(併任 H28.3まで)
- H28.4 広島大学理事・副学長(教育・東千田担当)
- H31.4 広島大学理事・副学長(教育担当)



特別講演②

留学促進・支援



濱田 悠佑

文部科学省官民協働
海外留学創出プロジェクト
「トビタテ! 留学JAPAN
日本代表プログラム」
高校生コース担当



トビタテ!
留学JAPAN

分科会

授業実践 [英語]



安河内 哲也

東進ハイスクール・東進衛星予備校 講師

中学生から社会人までの英語力を劇的に向上させることで定評がある。著作の累計は350万部超。TOEIC®公式セミナーや英検協会での教材監修を担当。TOEIC試験4技能(LRSW合計)1390点満点。文部科学省や東京都の英語教育関連審議会の委員も務めている。

message 授業のやり方を知識伝達の講義型授業から、活動型授業に切り替えて、はや教年が経ちました。その間に日本中の先生方から最新の方法を学び、教室で実践してきました。この分科会では、その中から、生徒たちのリスニング力やスピーキング力の向上に特に効果があった活動、楽しくモチベーションが上がった活動をセレクトして紹介します。また、すぐに使えるパワポのスライドデータも参加者と共有いたします。

分科会

授業実践 [数学]



村形 政信

東京都立西高校 教諭

数学者を夢見て、博士課程で解析学を専攻していましたが、今は都立高校の教員になって15年目に入りました。現在勤務している都立西高校は、3校目の学校で、7年目に入ったところです。担任としてこの3月に3年生を卒業させ、4月から再び1年生の担任をしています。やはり担任業は楽しいものです。東京都数学教育研究会(都数研)の学習指導法分科会にも所属しており、高校の先生だけでなく中学、大学の先生や教員を目指す学生さんたちと指導法に関して月1回研究会を行っており、こちらの活動も10年以上継続しています。今回お話しする内容もこの都数研で学んだことが基礎となっています。

message 主体的な学びには予想を、対話的な学びには比較をという観点で、普段の授業の中でちょっとした工夫をお話します。また大学入学共通テストにむけ、定期テストに出題した問題をもとに問題作成の難しさなどもお話する予定です。

分科会

授業実践 [国語]



河口 竜行

渋谷教育学園渋谷高校 教諭
産業能率大学経営学部 兼任講師

私立桐蔭学園教諭、個人指導塾「河口塾」主宰を経て、現任校には開校3年目の98年から加わり現在に至る。キャリア教育について学ぶ中で出会ったコーチングの考え方・手法を、学校での各種の活動や毎日の授業に活用している。日常の進路担当・担任・学年主任としての役割の他に、学校外での活動も増えている。A.Lおよびコーチング関連の教員対象セミナーや、学校単位の教員研修、企業での社員研修などの講師として活動中。また、週に半日、産業能率大学経営学部でA.L型授業を担当。その他、個人対象のパーソナルコーチとしても活動している。

message 「国語記述式問題の採点」をテーマに、ワークショップ形式で実施します。新テストの問題について、また、そもそも授業で生徒たちが身につけるべき国語の力とは何なのかについて等、参加者同士でともに考える機会をしたいと思います。

分科会

授業実践 [探究]



長谷 圭城

奈良女子大学附属中等教育学校 教頭
奈良女子大学 アドミッションセンター員

平成12年から本校で教諭(創作美術)として勤務を開始し、中等教育学校のモデル校としての研究開発「2-2-2制による6年一貫カリキュラム開発」にかかわる。その後、教育課程委員、委員長、平成27年からはSSH主任として、教科横断型授業や課題研究を含めた探究カリキュラムの開発を行う。平成29年からは、奈良女子大学のアドミッションセンター員として、AO入試や高大接続カリキュラムの開発を奈良女子大学の教員と協同で行っている。現在は、今年度から異学年合同(高2,3年)で開設した探究コース(PICASO)を担当している。

message 生徒が主体的に学ぶ探究活動では、生徒の学びの姿だけではなく、教師の役割など学校のカタチも変化が必要だと考えています。実践内容の紹介に加えて、試行錯誤も含めた本校の取り組みについてご紹介できればと考えています。あわせて、SSHの研究実践の中で積み上げてきた「理数融合授業」や「課題研究ロードマップ」といった取り組みについても紹介させていただきます。

会場 広島コンベンションホール

アクセス JR「広島」駅[新幹線口(北口)]より徒歩4分
(ペDESTリアンデッキから直通)
広電「広島」駅より徒歩6分

所在地 〒732-8575 広島市東区二葉の里3丁目5番4号 広テレビビル

